

代表質問

※会派（構成員3人以上）を代表して行う質問のこと



志政いわくに
藤本泰也 議員



今回の国からの情報提供の遅れについて

問 本来であれば、新たな部隊が岩国基地にローテーション展開される前に、国から市に情報提供があつてしかるべきである。

今回の情報提供の遅れについて市の対応を問う。

答 中国四国防衛局長に対し、今回、市への事前の情報提供もなく、その後の照会に対する回答も遅かったことは、誠に遺憾である旨を伝えた。そ

の後、議長と共に防衛省を訪問し、中谷防衛大臣に対し、今回の事案に係る国からの情報提供の一連の経緯について誠に遺憾である旨を伝えた。基地の運用は基地周辺住民の安心・安全が確保されていることが大前提であり、地元自治体として、生活環境に与える影響を判断するための情報を得ることは極めて重要である。情報提供の重要性を強く認識されるとともに、迅速かつ適切な情報提供をしていただくよう改めて強く要請した。

身寄りのない高齢者への支援について

問 安心して人生の最期を迎えられるよう、いざというときのために事前に終活情報を登録し、そのときに備える「終活情報登録制度」の事業実施を望むが、身寄りのない独り暮らしの高齢者への対応について市の見解を問う。

答 登録には、高齢者が自分の意思を明確にすることが必要となる。もしものときに備えて作成したエンディングノートの内容や保管場所などを含む必要な情報を、大切な人や支援者に伝えられる「終活情報登録制度」については、その必要性は認

識している。身寄りのない高齢者だけでなく、高齢者全体が安心して生活できるよう、支援体制を整え、充実を図っていくために

も、「終活情報登録制度」の導入については、今後検討を重ねていきたいと考えている。



公明党議員団
中村 豊 議員



日本共産党市議団
松田一志 議員



米軍岩国基地問題と市内の建設業者の育成

問 無通告で岩国基地へVMFA-211部隊が配備されたことは基地機能強化になるのでは。

答 岩国基地を拠点に運用される機数に大きな変更はなく、部隊の配備は一時的なもので、基地周辺住民の生活に大きな影響が及ぶものではないと考えている。

問 繰り返される米兵による犯罪・事件の抜本的対策について具体的な説明を求める。

答 米軍関係者による犯罪は、絶対にあってはならないと考えている。渉外知事会等を通じての要請、各種の啓発活動に取り組んでいく。

問 「いこいと学びの交流テラス新築工事請負契約」に係わって、市内の建設業者がしっかりと受注できているのか伺う。

答 施工業者全体は327社で、そのうち市内業者は30社。市内業者の下請金額として把握しているのは約5億3,000万円。公契約条例の制定は、国の動向を注視し慎重に検討を進めていきたいと考えている。



憲政会

松川卓司 議員



錦帯橋の保存管理について

問 錦帯橋の健全度調査は、5年に一度実施されているが、平成の架替から20年余り経過しており老朽化が懸念される。世界文化遺産登録を目指すには錦帯橋を健全に保つことが重要である。昨年度実施した健全度調査の結果を踏まえ、今後の保存管理の方法、財源の確保について問う。

答 昨年度実施した健全度調査では、「強度試

験」では安全であることは確認できたが、「老朽調査」では部材の腐朽の進行がみられた。平成の架替から20年以上が経過し大規模な修繕を検討する時期に来ていると考える。大規模修繕が必要と判断した場合、有識者や文化庁と協議しながら、「部位取替」「架け替え」など適切な工法を判断して計画的に実施する。財源である錦帯橋基金は現在約13億9,000万円であるが、この基金は錦帯橋の入橋料から積み立てている。平成の架替では約26億円を費やしており、資材の高騰等を踏まえると、入橋料の改定も必要な時期に来ていると考える。

一般質問

※議員が市政の方針や考え方を市長などに聞くこと

新設する駐車場は吉香茶室の北側を予定

問 横山地区に新博物館が完成すれば、岩国徴古館付近をはじめ、既存の駐車場では明らかに不足する。さらに離れた駐車場からは泥はねを気にしながら吉香茶室へ移動する利用者がふびんでならない。駐車場の新設について問う。

答 これまで地元から駐車場整備の要望等もあった。利用者の利便性を考慮



した駐車場の整備を含む外構設計を実施したいと考えている。駐車場の場所については、吉香茶室の北側を予定している。これらの設計の見直しや改修設計の実施を踏まえ、博物館新築工事等については令和8年度以降に再着手したいと考えている。



同志会

山本辰哉 議員



簡易改修で設置されている便座の現状と対策

問 令和6年3月の教育民生常任委員会において、簡易改修事業で改修された洋式トイレについて、暖房機能のない便座はどれ



公明党議員団

奥江徳成 議員



だけあるのか、また対策はどのように考えているのか質疑した。その時の答弁では、簡易改修事業では暖房機能のない洋便器を設置してきており、今後もそのまま事業を進めると答弁があったが、改めて伺

う。

答 従来は、限られた予算の中でスピード感を持って進めるため、暖房機能のない洋便器を整備してきた。しかしながら、洋式化しただけでは、児童・生徒にとって快適なトイレ環境とはいえない等の指摘を受けたことなども踏まえ、今年度から簡易改修事業で整備する便座についても温水洗浄便座を整備する。





日本共産党市議団
長岡辰久 議員



性化である。市は岩国駅やその周辺整備を進めてきたが、にぎわいは創出されたのか。イベント等をもっと支援すべきではないか。

答 事業者数、空き店舗数はあまり変化はないが、歩行者等通行量は減少している。イベント等は

地域資源をにぎわい創出の力にすること

問 岩国市民満足度調査で令和元年度を除き、10年間にわたって満足していない割合が高い項目の1位は中心市街地の活性化である。市は岩国駅やその周辺整備を進めてきたが、にぎわいは創出されたのか。イベント等をもっと支援すべきではないか。

必要に応じて支援している。回遊性の向上、担い手の育成は課題と認識している。

問 文部科学省が2分の1を補助する体育館の空調設備の整備について、視察に行った町では今年度に小学校6校全てに空調を整備する予定としていた。市の計画を問う。

答 現在、整備に向けた検討業務を実施している。



岩国城のリニューアルが必要

問 経済常任委員会の視察で、北九州市の小倉城を視察してきた。北九州市は小倉城を近県の人が何度も訪れたいくなるお城「日本一面白き城」を目指して取り組まれている。例えば、天守閣の最上階にはカフェを開設したり、夜間、開場して様々なイベ



ント等を開催していると説明があった。そこで、今回の質問のために岩国城を視察してきたが、リニューアルが必要だと考えるがいかがか。

答 岩国城は耐震改修とともに、城内の活用を見直す時期が到来しているものと考えている。可能な限り早い時期に城内部の新たな活用方法も含めた改修の在り方を検討していく。



市民ファースト草の根
広中英明 議員



リベラル岩国
姫野敦子 議員



その中でも、先般視察した東京都文京区の中高生向け施設「b-lab」から知見を得た。中高生の安全・快適な居場所づくりについて、市の見解を問う。

答 「中高生の秘密基地」というコンセプトで勉強、バンド活動、ダンスなどのスポーツや料理ができ、

中高生に安全・快適な居場所づくりを

問 今回、機構改革に伴う庁舎レイアウトの案内、市の施設等でのペットの散歩制限、介護保険被保険者証等の表記などを取り上げた。

中高生がイベントを企画・実施、施設の運営に関わったり、様々なチャレンジ、自己表現したりと新たな自分の発見につながる。全ての子供・若者・子育て世帯が、安心・安全に過ごせる多くの居場所を持つことができるよう、社会全体で支えていくことが大切と考える。





憲政会

瀬村尚央 議員



岩国市の財政計画について問う

問 財政計画は、あくまで最悪なシミュレーションだと理解しているが、当初予算編成の段階で財政調整基金を25億円も取り

崩す計画はありえない。次年度から合併特例債もなくなるので適正規模の計画を立てるように注視していくが、その上で今後の方針を確認したい。財政調整基金が計画より上振れして貯蓄できているが、今後の活用予定を問う。

答 合併特例債の期限を今年度で迎えるに当たり、財政調整基金を取り崩して当初予算編成時の財源不足を補う予定である。

問 公共施設の維持管理や解体も財政難のリスクシナリオの一つと考えるが、どのように考えているか。

答 公共施設の建て替えや解体等は財政を圧迫することから、有利な財源や岩国市公共施設等総合管理基金を活用しながら、将来の負担軽減を目指している。

都市部の土地調査の取組について

問 岩国駅周辺部は災害後、境界を復元できる地図(法14条第1項地図)が、全国の多くの都市部同様、整備されていない。本市の取組状況を問う。

答 岩国駅周辺の土地調査については、岩国戦災復興等の土地区画整理事業で実施されているが、作成された地図は縮尺や基準点の記載がなく、現地復元性のない図面で、法第14条第1項地図として法務局に備え付けられていない。近年、測量技術の進歩により、精度の高い図面の作成が可能になっており、次の地籍調査となる「第8次国土調査事業十箇年計画」の策定に向けて、他市の状

況を把握するとともに、関係機関である国や県、さらには現場の状況や法制度に精通した専門家の意見を聞くなど調査研究していきたい。あわせて、地元住民の方々の御意見を聞きながら、理解促進と気運の醸成に努めたい。



公明党議員団

桑田勝弘 議員



市政改革クラブ

細見正行 議員



支給額の少ない年金生活者の支援策について

問 国民年金だけでは暮らしていけない。これまで蓄えた預貯金を取り崩して暮らしている。現在の物価高騰で蓄えていた預

貯金の価値も目減りし、この現状では将来の生活も不安である。今の国民年金は生活保護者への月々の支給額より少額である。支給額の少ない年金生活者に対する物価高騰支援策及び将来の不安を軽減する施策について問う。また、高齢者支

援により高齢者の生活も豊かになる。さらに高齢者が子供や孫の成長を応援できることとなり、結果として家族も経済社会も潤うのではないか。

答 現在、市独自の年金生活者へ特化した支援策はないが、地域包括支援センターを中心に、総合相談体制を強化し、高齢者本人や御家族からの相談窓口を設置している。医療・介護などの福祉サービスとの連携や情報提供を行い、支援につながる仕組みづくりを進めている。困ったときには相談していただければと考えている。



市民クラブ
重岡 邦昭 議員



岩国市ゼロカーボンシティ宣言について

問 カーボנקレジットとは、温室効果ガスの削減・吸収量に価格をつけ、取引を可能にする、脱炭素社会を進める制度である。

政府もGX政策の柱の一つとしており、その市場が拡大していくと期待している。

市長は、当該制度の活用について、今年度の岩国市地球温暖化対策実行計画の策定過程で、官民一体となり取り組むことを検討すると言われた。

そこで、既に市内企業、団体によるカーボנקレジットの取引が行われていると思うが、利用件数と内容についてお聞きする。

答 市内で実施されている取引は3件ある。1件目は(公財)やまぐち農林振興公社の分収造林事業で約8万トンが認証済み。2件目は、吉川林産興業(株)が森林経営活動により約6万トンの認証を見込み取り組んでいる。3件目は、藻場などがCO₂を吸収するカーボנקレジット化で、神代漁協他2者による取組で令和4年に約80トンが認証されている。

太陽光パネルに不正通信機器疑惑の調査望む

問 先日、海外の中国製の太陽光パネルから不正な通信機器が発見されたとの報道があり、それを受け、国会でも複数の議員が質問した。太陽光パネルに不正な通信機器が利用されると、遠隔操作によって大規模停電を起こすこと、あるいは情報が盗まれるなどのおそれがあり、安全保障上のリスクが指摘されている。美和町のメガソーラーは広大な面積に中国製パネルが敷き詰められ、その事業主は中国の国営企業とも言える上海電力である。岩国基地のある岩国市としても重大な問題であるので、国に対して、当然、立入検査等を求

めるべきだ。

答 不審な通信機器が発見されたという報道を受け、国でも議論されていると承知しており、国も業界



日本国民党岩国
石本 崇 議員



から情報を収集し必要に応じて立入検査を行い、指導、確認すると述べていることから、国としても高い関心を持っていると考える。美和町のメガソーラーも調査すべきとのことだが、市長として重く受け止めたい。



市政改革クラブ
川口 隆之 議員



いこいと学びの交流テラス内の施設について

問 いこいと学びの交流テラスには飲食を伴う施設がなく、防衛省の補助金の75%を土地と建物、設計等に使用している。

一般論として聞くと、国庫補助金を充てて購入した土地等をその後、事情の変化によって、事業目的以外の目的で利用することは、制度上可能か。

答 各省・各庁の承認を受けることができれば、制度上は可能と考える。

問 供用開始後、多くの来館者や市民からの要望があれば、飲食を伴う休憩所、炊事場等の施設は、後から設置することは可能か。

答 供用を開始して多くの市民から設置の御要望があり、将来、市として必要であると判断すれば、検討していく可能性もある。

問 選択的夫婦別姓については、子供の権利条約、女子差別撤廃条約、憲法98条に抵触すると考えるが、市の考えを問う。

答 市として考えを述べる立場ではないが、拙速な結論だけは避けてほしいと考える。



公明党議員団
野本真由美 議員



学校司書の増員や負担軽減を！

問 第6次「学校図書館図書整備等5か年計画」の目標では、学校司書の配置は1.3校に1名となっている。岩国市の現状では2.8校に1名しか配置されていない。この現状をどのように考えているのか。

答 国の示す計画に比べ、司書の配置が少ないものと認識している。

問 今後増員し、学級数の多い学校には専任司書を配置すべきと考えるが、見解を問う。

答 現状把握に努め、各学校からの要望を精査し、学校規模に応じた適切な配置に努める。

問 学校司書の負担軽減のため、ブックカバーフィルムを貼った状態で納品していただきたいと思うが、見解を問う。

答 司書業務の負担軽減に向けて、調査研究を進めていきたいと考えている。

問 今後、学校図書館に指定管理者制度の導入の可能性はあるのか。

答 現在は導入を検討していないが、今後、他市の状況など情報収集に努めていく。

下水道計画区域外の集中処理浄化施設について

問 青木町にある瀬戸海自治会のおよそ120世帯の汚水処理は、集中処理浄化施設で行われている。耐用年数の上限と言われている40年を経過し、老朽化の激しい施設でありながら、子供たちは都会に出て行き帰ってこない、空き家も多くなっている。集中処理浄化施設機能が停止する前に、建設工事費が高騰す



る中で新たな浄化施設を建設しなければならず、現有世帯数でその建設費を賄うことは困難である。市の浄化施設対策を問う。

答 同様な集中処理浄化施設が市内に7か所ある。新たな施設の建設着工は現在ないが、周辺環境の保持のため改修に対する国等の補助制度等の情報収集に努め、施設の老朽化対策を喫緊の課題として取り組んでいく。



市民の声をきく会
中村恒友 議員



日本共産党市議団
小川安士 議員



住民合意なしの図書館指定管理に反対します

問 日本図書館協会は、無料で運用する社会教育施設の公立図書館への指定管理導入はなじまないと指摘している。さらには計画に沿って住民の合意を得ているのか、導入の準備はできているのかという問題もある。

このまま導入したら、図書館と住民の連携を分断し、夾雑物の営利団体を挟むことになるのではないかと。

答 平成29年度策定の岩国市公共施設等総合管

理計画で、民間活力を活用して施設の効率的な管理運営方法を検討するとしており、岩国図書館についても改めて検討してきた。

問 令和6年3月の説明会資料でも、方針変更の説明はされていない。

答 岩国図書館、中央公民館、市民活動支援センター、岩国出張所との複合施設であり、効果的で効率的な管理運営手法を検討してきた。

問 図書館協議会を設置して検討するべきだ。山口市では市民による調査方法も定めている。

答 図書館法では、設置できると定めている。